

元気に正月を迎えて

保育所にもちをプレゼント



「風邪を引かずに良い年を迎えて」と手渡す

元気にお正月を迎えてもらおうと、12月13日、日野町国際交流協会（小谷博徳会長）が、ひのっこ保育所の子どもたちへ、会員が手作りした色とりどりのもちをプレゼントしました。

毎年恒例となったもちのプレゼントは、白もちのほか、ニンジンを入れた赤、ホウレンソウを入れた緑、カボチャを入れた黄色、ムラサキイモの紫と5色。

子どもたちも色もちの材料を覚えていました。プレゼントされたもちは、さっそく3時のおやつで食べました。

また、子育て支援室おひさまひろばにも、もちをプレゼント。ぜひおいしく食べました。

絵馬に気持ちを込めて

セルプひのが絵馬を贈呈



左から、加藤さん、石田さん、恩田さん

高校受験を迎える町内の中学3年生30人に、それぞれの夢をかなえてもらおうと、障がい者の授産施設セルプひの（田子功司所長）が絵馬を贈りました。

絵馬は、同施設の利用者が手作りし、金持神社で取り扱っている縁起物。開運・金運の願い事が書かれた絵馬が奉納されています。

12月20日、日野中学校で行われた贈呈式では、利用者代表の石田孝文さんから、3年生代表の加藤梨馨さんと恩田慶次さんに手渡しました。

これは、金持神社で絵馬が縁起物として取り扱われるようになってから始まり、今年で4回目。干支がデザインされ、材料は杉です。

ふるさとの味を全国へ

地元味、ふるさと便を発送



ふるさとの味を届ける朝市の会員

町外に住む人たちに、日野町の特産品などを届ける「ふるさと便」の発送作業が、12月22日、山村開発センターで行われました。

これは、ニコニコ朝市グループ（遠藤初枝代表）が23年前に朝市がスタートしてから続けているもので、関西を中心に全国から申し込みを受けて発送。今年は174個の申し込みがありました。

この日は、きな粉やこんにゃく、漬物、白もち、かきもち、町産コシヒカリなど特産品や加工品を丁寧に箱詰め。会員は、「すべて手作り。安心・安全なふるさとの味を楽しんでもらいたい。温かい気持ちを届けたい」と優しい笑顔で作業をしていました。

鈴の音鳴らして

ひのっこ保育所クリスマス会



優しい声が子どもたちの心に届く

クリスマスイブの12月24日、ひのっこ保育所でクリスマス会が開かれました。

子どもたちがクリスマスの歌を歌い終わると、遠くのほうから鈴の音が。「クリスマスが来たね、みんな、運動会頑張っていたね。見ていたよ」と鈴を鳴らしてサンタクロースが登場すると子どもたちは大歓声。

サンタクロースは子どもたちを前にこま回しを披露。こまが回らないと子どもたちが応援する場面も。また、優しく包み込むような声で絵本を読むと、みんなが絵本の世界に引き込まれました。

遊戯室は、クリスマスツリーや子どもたちが作った飾りで彩られ、とてもにぎやかでした。



参拝者とのふれあいで心が温まる

夜を徹して迎える 金持神社常夜祭

全国でもひとつしかない縁起の良い名前の神社、金持神社(金持)。12月31日から翌1月1日にかけてひと晩中、初詣での参拝者を迎える「常夜祭」が行われました。

町観光協会は31日の午後10時から金持神社札所(売店)を開き、寒さしのぎの火をたいて準備。参道には石灯籠が設置されました。

当日は大雪が心配されましたが、開運・金運を祈願する町内外の参拝者が多数訪れ、にぎわいました。

キラリと光る、あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。お待ちしております。

★役場 企画政策課 (電話72-0332)



慣れた手つきでそばを打つ

手打ちそばに舌鼓 真住地区で年越しそば打ち

雪空の12月30日、真住公民館で年越しのそば打ちが行われました。

これは、真住公民館文化部のひとり、そばづくりグループ(長谷川司会長)が計画したもの。まちづくり交付金を活用し、地区の耕作放棄地削減を目的に33人でソバ作りに着手。

当日、16人の会員が、初めて収穫したソバで会員33世帯200食のそばを打ちました。長谷川会長は、「地域で一つのことをすると絆が深まる。寄ることは良いこと。人が生き生きする。真住公民館があったからこそ事業ができる」と地域の拠点があることを喜びました。会員は楽しみながらおいしいそばを一生懸命打っていました。

大阪で日野町をPRしました なんばランド花月で「鳥取県物産展」

「こんなん初めて！よしもと丸ごと地域応援プロジェクト『買ったチエナー！鳥取県』と題して、1月8日から10日まで、吉本新喜劇でおなじみの「なんばランド花月」(大阪市)で鳥取県物産展が開かれ、日野町も参加しました。

これは、鳥取県と吉本興業が連携し、鳥取県の魅力を開西圏で広く発信するもので、鳥取県を題材にした吉本新喜劇を上演中に、物産展を企画。県内から多くの団体が特産品を持参し、鳥取県の魅力をPRしました。

日野町は、町観光協会の金持神社の模型をなんばランド花月の玄関前に設置。開運・金運成就を求めて、多くの人でにぎわいました。

特設ステージで町をPRする景山町長



開運・金運成就を祈願する来場者



よじこぞ、物産展へ。自然と笑顔に